



新しい生活様式の実践を

「アマビエ」ってなに？

新型コロナウイルス感染症

特集

感染拡大防止



市公式Facebook
市内での出来事や
市に関する情報を
紹介します



市公式LINE
イベント情報や防
災・気象情報をお
届けします



市公式Instagram
人や風景写真など
を通して魅力を発
信します





特集 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止

皆さんの協力で
乗り越えましょう!!!



今年の2月頃から急速に感染が拡大した新型コロナウイルスにより、世界中の国が影響を受けました。日本も例外ではなく、緊急事態宣言が発令され、各所で混乱が発生しました。

南丹市においても、イベントの中止や公共施設の休館。そして、市立小中学校の休校などによる、市民の皆さんの不安や負担はとて大きなものとなりました。そのような中、皆さんのご協力もあり、6月1日現在で市内での感染者は確認されておりません。しかし、いつクラスターが発生してもおかしくない状況が今なお続いています。

皆さん一人ひとりが咳エチケット、正しい手洗い、3密の回避を徹底することで急速な感染拡大は防ぐことができます。自分が感染しないために、何より他人に感染させたくないために、ご協力をお願いします。今こそ市が一丸となり、この現状を乗り越えましょう。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びにいくなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするとき、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは**30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** □咳エチケットの徹底 □こまめに換気
- 身体的距離の確保 □「**3密**」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □時差通勤でゆったりと □オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □名刺交換はオンライン □対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成

「新しい生活様式」取り入れましょう

緊急事態宣言が解除されましたが、有効なワクチンや治療薬ができるまでは、引き続き感染防止に取り組む必要があります。

外出や営業の自粛要請が緩和され、人の移動が増えると再び感染が拡大する可能性があります。再びの感染拡大を防ぎ、社会・経済活動を維持するためには、一人ひとりが感染予防に努め、社会

全体で感染拡大防止に取り組むことが大切です。これからは日常生活と感染拡大防止対策を両立し「新しい生活様式」を取り入れていかなければなりません。厚生労働省が公表した「新しい生活様式」の実践例を積極的に取り入れ、実践していきましょう。

「アマビエ」ってなに？



上のロゴは厚生労働省が新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に作成されたものです。

ロゴの左に描かれている生物は「アマビエ」といいます。アマビエは疫病の流行を予言したとされる妖怪で、病気が流行した際に自身の姿を書き写して人々に見せるように告げ、姿を消したとされています。現在では、感染拡大防止を祈願して、使われています。



出典：『肥後国海中の怪』

(京都大学附属図書館所蔵)

活気ある市を取り戻すために

南丹市商工会インタビュー

外出や営業活動の自粛要請が出されてから、飲食店をはじめとした商工業者は大きな打撃を受けました。

南丹市商工会では、支援策の案内や経営相談を行うことで、商工業者への影響が最小限になるように奔走されています。



Q さまざまな業種が影響を受けたと思いますが、特に影響が大きかった業種は？

A やはり飲食業です。会社の歓送迎会の時期でしたが、キャンセルが相次ぎました。その後も外出自粛や営業時間の変更などによる売り上げ額の低下という大打撃を受けました。

Q 飲食業以外でも影響を受けた業種はありますか？

A 同じような理由から、宿泊業も大きな影響を受けています。また、この状態が長引くと取り扱う商品にもよりますが、製造業にも被害が及ぶ恐れがあります。

Q 商工会では以前より経営相談窓口を開設されていると伺っています。相談件数の増加などの変化はありましたか？

A 相談件数は5倍近く増加しました。また、相談内容も以前は販路拡大や新商品の開発などが多かったのですが、今は補助制度の相談が多くを占めています。

Q 商工業者、市民の皆さまに伝えたいことはありますか？

A 商工会では商工業者の皆さんがこの先も運営していけるようにスタッフ一同サポートしていきます。国や府、市が打ち出している補助事業の案内もしています。手遅れになってしまう前に一度私たちにご相談ください。また、現在の危機は今後の経営のチャンスにもつながると考えています。リスクに対応できる体制づくりを一緒に作っていきましょう。

今の現状がいつまで続くかわかりませんが「WITHiコロナ」社会を乗り切るためにも、市内のお店へ足を運んでいただけると嬉しいです。

※集合写真については、新型コロナウイルス感染症対策に配慮し、撮影していません。

たくさんの方々から
ご寄付をいただきました！

お名前と物品の紹介をさせていただきます。

寄付いただいた物品については医療機関や福祉施設などで活用させていただきます。

- 女性の館 (手作りマスク)
- ミツフジ (AGマスク)
- ナリヅカコーポレーション (消毒用アルコール)
- 有限会社クレスト (ポリウレタンマスク)
- 野中組 (不織布マスク)
- カードックオクムラ (不織布マスク)
- 内藤建築事務所 (不織布マスク)
- ボデイショップセキ (不織布マスク)
- 有限会社共立機工 (フェイスマスク)
- 乾容工業 (エチケットフェイスカバー)

支援施策をご活用ください

障害者社会参加支援事業

・内容

市内で解説している上記対象者に対して令和元年度の1人の月平均工賃×1/2以内で上限5千円の助成金を交付します。

子育て世帯臨時特別給付金(市独自)給付事業

・内容

令和2年6月分の児童手当・特例給付を受給する方に対して、対象児童一人につき1万3千円の特別給付金を給付します。

学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業

・内容

教育の機会を奪われている児童・生徒に、家庭学習の支援として図書カードを配布します。また、小中学校における学習保障にかかわる物品を購入し、環境整備および学習支援を行います。

売上激減店舗プレミアム商品券事業

・内容

新型コロナウイルスの影響を受けた市内事業者の早期の復旧と市内経済の活性化を目的として南丹市オリジナルのプレミアム商品券を発行します。

※上記以外にも多数の支援事業がございますので、市役所に問い合わせいただくか、市ホームページにも掲載しておりますので、一度ご確認ください。



臨時休校中の様子

この春から小学4年生になった吉田志穂ちゃん(9)は、今年の3月に神奈川県から引っ越してきました。4月の入学式に出席したのみで以降、休校措置のため学校へは行っていませんが、「規則正しい生活をするため、毎朝7時に起きて、学校がある時と変わらないようにしています」と話しています。お父さんも今はテレワークのため、仕事の合間を縫って、志穂ちゃんの勉強をみているそうです。

南丹市では6月1日から学校が再開されることを聞いた志穂ちゃんは、「早く学校に行って、友達をつくりたい」と話し、お父さんは「ようやく学校が始まりうれしい。新型コロナウイルスは一旦は収まったけれど、今後いつどこで発生するかわからないので、感染予防に取り組んでいきたい」と話していました。

●八木町農業公社

(手作りマスク)

●乾容工業

(エチケットフェイスカバー)

たくさんの方々の市民の方々からも不織布マスクをはじめとした感染防止グッズを寄付いただきました。個人情報保護のため、名前の紹介は伏せさせていただきます。ありがとうございました。

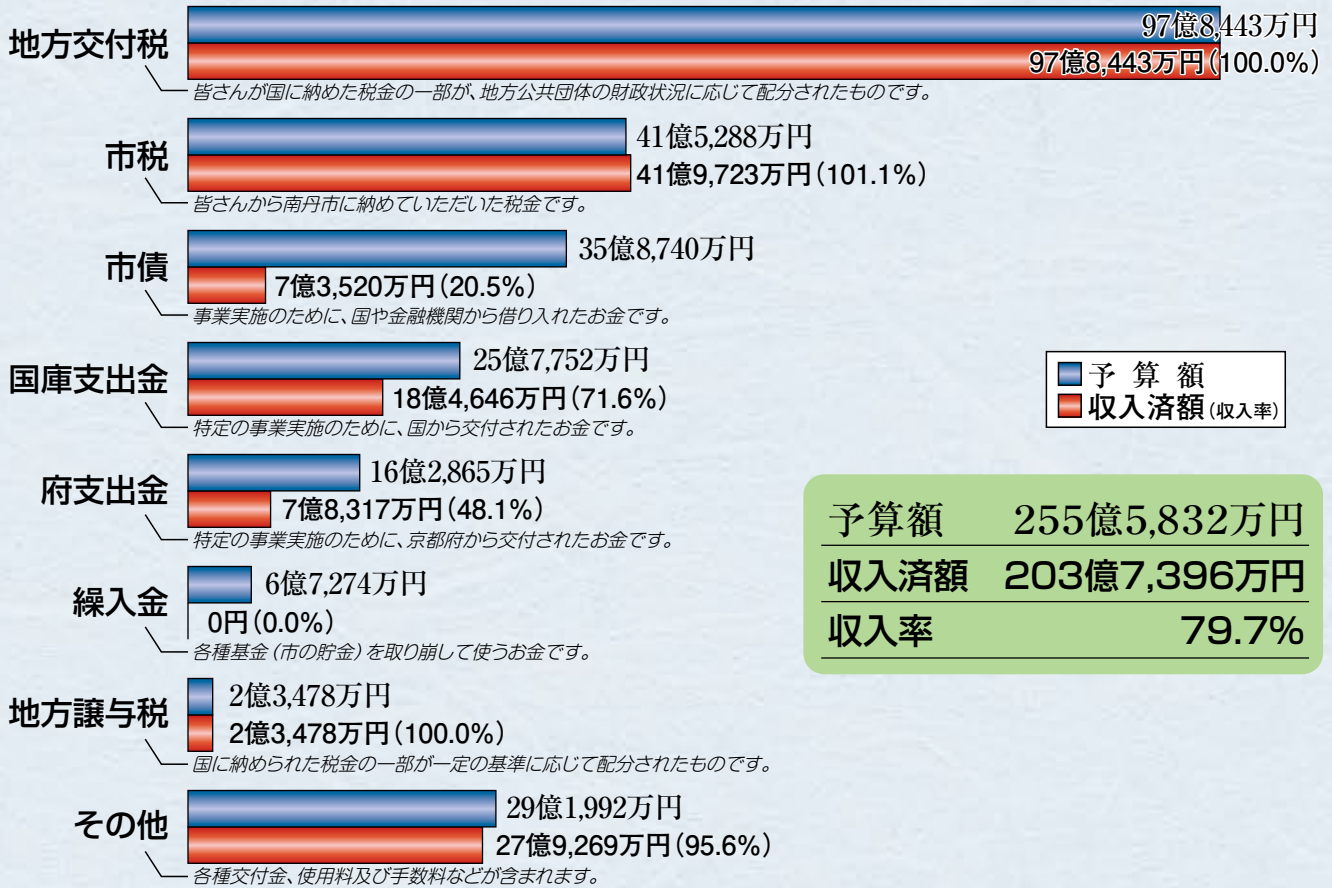
令和元年度予算執行状況

市民の皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるのかを知っていただくために年2回財政状況を公表しています。

今回は、令和元年度予算の下半期の執行状況（令和2年3月31日現在）をお知らせいたします。

一般会計 《歳入》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



市民1人あたりに
使われる市のお金
82万円

市民1人あたりが負担
する税金(市税)
13万円

1世帯あたりに使わ
れる市のお金
180万円

1世帯あたりが負担
する税金(市税)
29万円

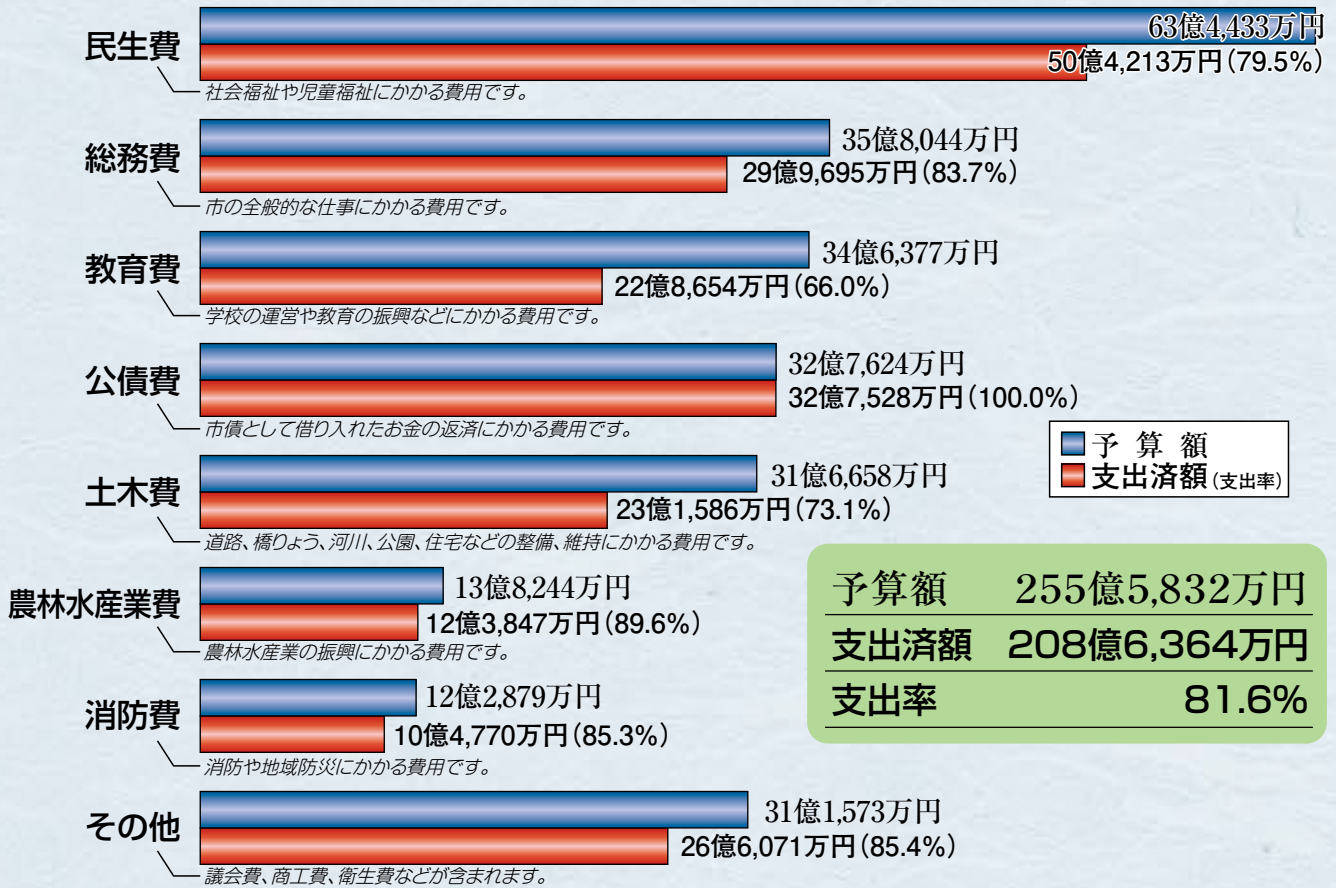
◆算出方法◆

市民(世帯)に使われるお金=総予算 ÷ 人口(世帯数)
市民(世帯)が負担する税金=市税予算 ÷ 人口(世帯数)

※令和2年3月31日現在の
人口 31,303人 世帯数 14,190世帯

一般会計 《歳出》

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入



特別会計

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

名称	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	36億 275万円	31億5,459万円	87.6%	33億2,627万円	92.3%
介護保険事業	43億2,447万円	35億5,551万円	82.2%	38億6,059万円	89.3%
市営バス運行事業	8,531万円	2,567万円	30.1%	7,842万円	91.9%
下水道事業	26億4,105万円	26億3,145万円	99.6%	24億4,290万円	92.5%
土地取得事業	18万円	18万円	100.0%	18万円	100.0%
後期高齢者医療事業	4億9,304万円	4億4,910万円	91.1%	4億6,312万円	93.9%

企業会計 (上水道事業)

※ 繰越予算額を含む
※ 単位未満四捨五入

区分	収入予算額	収入済額	収入率	支出予算額	支出済額	支出率
収益的	11億 524万円	10億9,146万円	98.8%	10億6,597万円	10億1,169万円	94.9%
資本的	2億3,649万円	1億3,838万円	58.5%	7億7,408万円	5億4,188万円	70.0%

5月20日、南丹市地域おこし協力隊の吉田隊員が美山町のほ場でサツマイモ苗の定植を行いました。

吉田隊員は福島県での大規模サツマイモ栽培の経験もあり、独自で考えた方法で苗を植えることで、収穫時のサツマイモの大きさや1つの苗からとれる量などを調節しているとのことでした。

サツマイモの苗は美山町と日吉町のほ場で、30a合計約6,000本の苗を植えるとのことでした。

収穫は8月のお盆あたりから始まるそうです。



▲サツマイモ苗を植える吉田隊員

「市の農業振興への第一歩を踏み出す」

(5/20 サツマイモ苗の定植)



▲木村教育長に千羽鶴を手渡す児童ら

5月12日、南丹市役所に八木せきれい西放課後児童クラブの児童3名が、新型コロナウイルスの退散を祈願した千羽鶴やメッセージ、疫病から人々を守るとされるアマビエ人形を木村教育長に手渡しました。

また、5月25日には、版画家として活動する園部中学3年の吉田悠太さんから魔よけの神とされる鍾馗像の版画を南丹市役所に寄贈いただきました。吉田さんは、「版画を見た人にとって、励ましになればうれしい」と話していました。当面、市役所の市民課前のロビーに飾っていますので、ご覧にお越しください。



▲作品を披露する吉田さん

「子どもたちがコロナ終息を祈願する」

(5/12 八木せきれい西放課後児童クラブ千羽鶴の贈呈、5/25 園部中学生版画の寄贈)

「若手農業者が連携、新たな組織を設立」

(4/10 「京都丹波もん」設立総会)

4月10日、南丹市役所で「京都丹波もん」設立総会が開催されました。

「京都丹波もん」は市内の若手農業者が集まり設立された団体で、若手が協力し、新たな丹波ブランドの創出や、販路の拡大を目指しています。

設立総会は新型コロナウイルスの影響でビデオ通話での開催となりましたが、画面を通して代表の堤さんから「これから南丹市の農業を盛り上げていきたい」と力強いあいさつがありました。



▲画面越しであいさつをする堤代表

活躍する南丹市の人びと

市民の皆さんが活躍する南丹市に――。

このコーナーでは、まちづくりにおけるさまざまな分野で活躍される市民の皆さんを紹介します。

「みどりの日」自然環境 功労者環境大臣表彰

内久保環境・史跡保存会

4月15日、南丹市美山町内久保の住民で構成する内久保環境・史跡保存会が「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受けられました。

今回の表彰は、同保存会が平成15年1月に設立以降、京都府レッドデータブックに絶滅寸前種として登録されているベニバナヤマシ



▲原田事務局次長(左) 栢下会長(中) 西村市長(右)



▲内久保に群生するベニバナヤマシヤクヤク

ヤクヤクの保全活動や地域の歴史・文化の啓発、登山道や滝の整備など、貴重な自然と歴史文化の保全活動を続けてこられたことが評価されたものです。

現在では、8000本以上が生育するにまで至り、毎年、春秋には鑑賞会を実施されています。

内久保環境・史跡保存会会長を務める栢下壽さんは、「地域一丸となって保全活動を続けてきた成果であり、大変光栄に思う。これからもベニバナヤマシヤクヤクなどの保全活動を続けていくとともに、地域活性化に繋げていければ」と話されていました。

地域おこし協力隊レポート



協力隊4期の山内です。市内の空き家を有効活用し、地域活性化につなげるため「南丹空き家再生プロジェクト」に取り組んでいます。

現在、DIYを学びたいという方と一緒に物件の改装を行っています。田舎への移住を考えているけど、1人ではなかなか踏み出せないという若者向けの家にしていきたいと考えています。また、空き家を改修した自宅を開放し、シェアハウスの運営も行っています。

1軒でも多くの空き家を再生し、1人でも多くの移住者を呼び込みたいと考えていますので、空き家をお持ちのオーナー様や移住希望の方はぜひご連絡ください。

問い合わせ先

山内隊員

TEL (090) 6916-9162



▲リフォーム前



▲リフォーム中



▲リフォーム後

南丹空き家再生プロジェクト

検索



南丹の景観ちょっと情報

日吉町 殿田
大向山

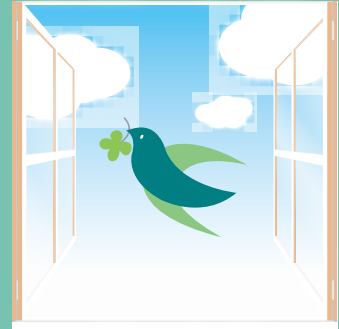


【日吉町殿田 大向山と天稚神社】

道の駅『スプリングスひよし』に近接する日吉町殿田から、大向山の端麗な山容を仰ぐことができます。桂川にかかる大向橋から辺りを見渡すと、大向山の全貌や桂川の流れなど、おだやかな佇まいが広がっています。

また、大向山に天稚神社とよばれる神社が鎮座しています。境内は美しく整備されており、神社に祀られる農業と林業の神様が、地域の暮らしを見守っておられます。

景観の小窓



第35景



大向橋から眺める大向山



大向橋より 桂川下流方面の景観



天稚神社(本殿)



天稚神社 境内の景観

問い合わせ先
地域振興課
Tel(0771)68-0019
美山支所総務課
Tel(0771)68-0040

美山町地域で、建築物の建築や工作物の建設、土地の形質変更、土石などの堆積を行う場合には、着工する30日前までに市への届け出が必要です。届出対象行為は、市ホームページなどに掲載していますので、ご確認ください。

また、行おうとする行為が届出の対象になるかなど、ご不明な点や景観計画に関することは、地域振興課または美山支所総務課にご相談ください。

市民の皆さんをはじめ、南丹市に関わる多くの方々と一緒に、優れた景観を守り育てていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

届出対象行為は、**工事着工の30日前までに届け出を!**

みんなで
描こう

協働のキャンバス 52

地域のさらなる活性化に向けて

本号から南丹市内で展開されている地域活性化の活動を紹介していきます。

人口減少と過疎化が進む地域を維持・再生するため、現在、南丹市では集落支援員を6名配置し、地域の実情に応じて支援しています。また、地域の魅力を発信するための広報活動なども行っています。地域でお手伝いできることがあります。もししたら、ぜひお声かけください。

※今年度の集落支援員による支援は令和2年2月現在において限界集落及び準限界集落に該当した区が対象となります。
◆お問合せ先 集落支援員室 077116810108



▲令和元年度集落の取り組み活動報告会



▲日吉のシンボル日吉ダム

本号では、日吉地域で行われている地域活性化の活動を2件紹介します。日吉地域は限界集落と準限界集落があわせて29集落あり、全体の高齢化率は41%です。(令和2年2月現在)

「世木地域振興会(世木)」、「住みよいむらづくり協議会(五ヶ荘)」、「胡麻地域まちづくり協議会(胡麻)」が結成され、各地域の活性化が推進されています。



▲男の料理教室の様子

胡麻地域まちづくり協議会

胡麻地域まちづくり協議会は、日吉町胡麻地域(胡麻郷小学校区)において、住民自らの手でまちづくり活動に取り組むことを目指し、平成31年に設立されました。スローガンは「自慢のできるまち胡麻を作ろう!」です。

昨年度は、まちづくりについての調査研究のほか、夏祭りなど子供向けイベントの開催や男の料理教室、ポールウォーキングなどの事業に取り組みました。



▲昨年の集落支援事業キックオフ式の様子

後野区

後野区は、高齢化率が66%を超えています。昨年度からワークショップを通して、今後の取り組みを計画され、「花いっぱい後野」をめざすため、京都府立植物園を視察されました。

今年度は、全世帯での馬酔木^{あせび}などの試験栽培、後野の知名度アップのための地名看板の設置を計画されています。



インスタグラム

Instagramに写真を載せませんか？



「#なんたんぐらむ」とタグ付けして投稿してください



登録はコチラから



NANTANGRAM

※タグ付けされた写真を広報誌などで紹介させていただく場合があります。



あなたのイチオシを教えてください。

食は、

ひびひびら、まぢひびら



毎月19日は「食育の日」
「家庭でも食育に取り組もう」

毎月19日は自分や家族の食生活を見直す「食育の日」とされています。

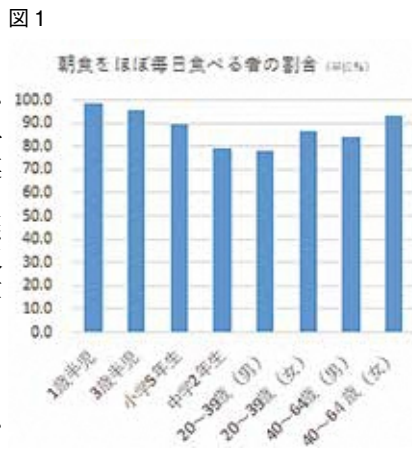
「食育」とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育てることです。

新型コロナウイルス感染症の発症予防のためにもバランスの良い食事が大切です。一人一人が、自分の家庭の食生活を見直す大切な「日」にしましょう。

【南丹市の状況】

令和元年度の朝食をほぼ毎日食べるものの割合を図1に示しています。1歳半児では98%ほぼ全員が食べられています。小学5年生で89%、中学2年生で79%、20〜39歳の男性では77・8%となっており、働き盛りの世代ほど朝食を毎日食べる

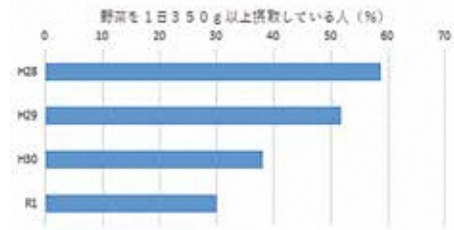
割合が低くなっています。



また、野菜の摂取量について、図2で示している成人の食事診断の結果では、国が推奨されている1日350g以上摂取されている人の割合は、平成29年度は58・7%ありましたが、令和元年度は、30・2%と減少しています。

朝食を抜いたり、野菜摂取量が少なかったりすることで、体調を崩しやすくなったり、生活習慣病などの病気にかかりやすくなります。そのため、一人一人が、健康的な食生活を実践する「食育」が大切となります。

図2



【家庭でできる「食育」】

家庭でできる食育として、次のことを心掛けましょう。

- 一日三食きちんと食べる。
- 一食抜くと、その分一回の食事量が増え、食べ過ぎや肥満、生活習慣病の発症につながる可能性があります。
- バランスよく栄養を取る。
- 主食・主菜・副菜を基本に、多様な食品を組み合わせて食事を取りましょう。
- ゆっくりよく噛んで食べる。
- 噛むことは消化吸収を助け、免疫力もアップすることにつながります。

□ 野菜を栽培し、調理をする。

自宅で育てた野菜は新鮮で安全です。野菜を育てることで、生きがいや子どもの野菜嫌いの克服にもつながります。畑がない方も庭や鉢植えなどで野菜を栽培し、収穫したものを調理して、食を楽しみましょう。



□ 感謝の気持ちを込めて「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする。

食べ物や食に関わる人々に感謝し、おいしく楽しい食事にしましょう。

一つ一つの積み重ねが食育につながります。この機会に食を振り返り、健康な生活を過ごしましょう。

問い合わせ先

南丹市食育推進委員会
(事務局・保健医療課)

TEL (0771) 68-0016

いきいき南丹

-98-

お元気ですか?
保健師です。



より良い健幸は□から始まる

8020を目指して歯の健康を保とう

歯と健康の関係

「衣食住」の中で唯一、欠けてしまうと生きることができないのが「食」と言われています。

「食」と切り離せないのが歯の存在です。実際に良い歯でよく噛める高齢者は、元気な方が多いと言われています。

「80歳まで20本の歯を保とう」をスローガンに、歯の健康に取り組み「8020運動」が全国的に広がっています。皆さんは自分の歯が何本あるかご存じですか？

歯を失う原因は？

歯を失う一番の原因は歯周病と言われています。歯周病は歯垢の中の歯周病菌によって、腫れや出血などの炎症を起こします。放っておくと、歯を支えている組織を破壊し、歯が抜け落ちてしまいます。

歯周病が及ぼす身体への影響

歯周病になると歯茎の小さな血管が傷つきます。その傷ついた血管から歯周病菌が体に運ばれることで脳梗塞や心筋梗塞の発症のリスクが高まったり、糖尿病の発症・重症化に影響すると言われています。また、歯周病になると糖尿病を発症・重症化にも繋がり、動脈硬化にも関係しているのではないかと考えられています。

自覚症状をチェック！

- 歯が長くなった気がする
- 口臭が気になる
- 歯と歯の間に隙間ができてきた
- 朝起きると、口の中が粘つく
- 歯磨きの時に出血する
- 硬い物がかみにくい
- 歯肉が時々腫れる
- 歯がグラグラする

※1つでも☑が入った方は念のため受診されることをお勧めします

歯科健診に行きましょう！

南丹市では、大切な歯を1本でも多く守るため、30〜70歳の間5歳毎の節目の方に、歯周病予防健診、75歳の方に後期高齢者歯科健診を無料で実施しています。対象の方には、6月末に案内を送付しています。この機会にぜひ受診してください。

高齢になっても歯を大切に

高齢になると飲み込む力が弱くなり、食べ物や飲み物、唾液が誤って気管に入ってしまうことがあります。この時、口の中に歯周病菌があると、これらに混じって歯周病菌も気管に侵入してしまいます。侵入した歯周病菌が肺に感染し、誤嚥性肺炎を発症してしまう可能性が高まります。

歯の健康を守るために

最後に歯の健康を守るために市民の皆さんに取り組んでいただきたい目標を紹介させていただきます。

身体の健康は、お口の健康から。この機会にぜひ、歯の健康を心掛けてください。

(健康増進計画より)

▼取り組んでいただきたい目標

- 正しい歯磨き習慣を身につけよう
- 定期的に歯科健診を受けよう (年に1回を目安にしましょう)
- 「噛む・飲み込む」の大切さを認識しよう
- かかりつけ歯科医院をつくろう
- 8020を目指し、生涯を通じて自分の歯で楽しくおいしく食べよう
- 歯に関心をもってしっかりと治療しよう

問い合わせ先 保健医療課
TEL (0771) 68-0016

「みんな得意なことがちがうんだね」 ～発達障害ってどんなこと～

発 達障害ってどんなこと？と子どもに聞かれたらばつと一言では答えられないこのギモン。実は、人間関係を円滑にしていくなかなか大変な鍵になっていきます。

殿 田小学校では、これまで発達障害に

対する理解を深めるための授業、保護者向けの講演会などを毎年行っています。

昨年度は、六学年PTAで、篠山養護学校の先生をお招きして親子人権学習「発達障害ってどんなこと」を実施しました。



▲親子体験学習の様子

親 子体験の「コマ」です。鉛筆を持つ方の手に軍手を二枚重ねてはめてください。その手で字を書いたりはさみで紙を切ったりしてみ

ましよう。こんな簡単な作業くらいと思うのに、うまくできずイライラしませんか？その時に「早くしなさい」「もつとちゃんとやって」と言われたら、誰でも嫌になってしまいますね。習を通して、子ども達は、困っている友達がいることを理解したり、自分の苦手を受け入れたりできました。また、保護者の方も、職場などで発達障害のある人とのように接していけばよいのか解決の一助にすることができたようです。楽しい雰囲気の中で、大切な事に気付きを得た親子学習の時間でした。

学 習後の感想
(保護者)子育てをしていて、「な

んでこの子は」と思う事がよくありましたが、子どもによってそれぞれ個性があるのが納得できました。職場の人間関係で生かしたいです。(児童)みんなそれぞれ苦手な事と得意な事があるのが当たり前なんだと分かりました。苦手だからとあせったりせず、得意なことを生かして勉強していきたいです。

こ れからも、自分や人の良い所を見つけて、より良い人間関係を築けるよう学習を進めていきたいと思います。

(殿田小学校人権主任

荻本 万希子)

ふ・れ・あ・い



—第43回—

「社会を明るくする運動」

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。

昭和24年に貧困による少年の非行が社会問題となっていた状況に心を痛めた東京・銀座商店街の人たちが、犯罪や非行の予防を広く訴える「銀座フェア」を開催されました。この活動をきっかけに、昭和26年から「社会を明るくする運動」として全国的に展開されることとなり、今年で70回目となります。

南丹市では、更生保護の取り組みへの理解を深めることを目的に市内の保護司・更生保護女性会の方々をはじめ、各種団体の皆様にお世話になり市内各地域での啓発活動などを行っています。更生保護とは、犯罪や非行

を防止し、あやまちを犯した人の立ち直りを地域社会の中で助けていく活動です。

立ち直ろうとする意思を地域社会の一人ひとりが受け入れ、あやまちを繰り返すことのない社会を築く。「地域のチカラ」を高めることは難しいことと思われがちですが、家庭や地域に住む人との絆を強くすることや、地域での交流を深める催しに参加するなど、できることから始めてみてはいかががでしょうか。

犯罪や非行のない社会は、その一歩から生まれます。

(人権政策課)





本の修理は、図書館職員にお任せください

「本が破れてしまった!こんな時どうしたらいいの?」

図書館で借りている本を読んでいる、うっかり破ってしまった!こんなことはありません。図書館では修理専用のテープや糊を使い、きれいに修理してありますので、困った時にはどうぞ、図書館職員にお任せください。



新刊紹介

『つかず離れず婚』

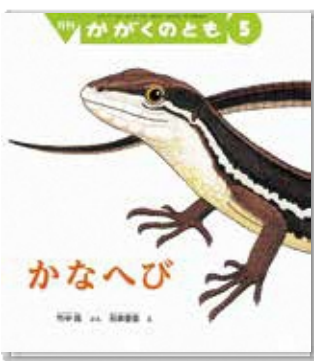
作…精神科医 和田 秀樹
発行…池田書店



ポイントはお互い我慢することなくほどよい距離感を持つて言いたいことが言えるかどうか。生き生きと暮らせるための解決策が紹介されています。

『かなへび』

文…竹中 鏡
絵…石森 愛彦
発行…福音館書店



つぶらな目で愛嬌たっぷりのかなへびが、小さくても自然の中でたくましく生き抜いていく姿に心動かされる絵本です。

暮らしと



新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意!

—第68回—
注意喚起情報
新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意!(2)

ネット通販購入する前に、もう一度確認しましょう!

●外出機会が減り、インターネット通販の利用が増え「お試し」広告を見て注文したら定期購入だったというトラブルなどが増加しています。

●商品販売の実態がないサイトで、巧みに払い込みだけをさせる悪質なサイトやショッピングサイトを装って不正に個人情報抜き取るフィッシングサイトも出回っていますので、ご注意ください。

●注文を確定する前に、もう一度、悪質業者でないか、返品・解約ルールなどよく確認してから利用しましょう。

●商品やサービス購入などでお困りごと、不審に思うことなどがありましたら、左記窓口にお気軽にご相談ください。

○消費者ホットライン
Tel 188(いやや!)

○南丹市消費生活相談窓口
Tel (0771) 68-0100

月曜・火曜・金曜(祝日は休み)
午前9時～午後4時

○京丹波町消費生活相談窓口
Tel (0771) 82-3803

水曜・木曜(祝日は休み)
午前9時30分～午後4時

(商工課)

(独)国民生活センター
報道発表資料
より

事例1 電話やSMSで「新型コロナウイルスが水道水に混ざっているのを除去する」など根拠のない説明を受けた。

事例2 大手製薬会社名で、新型コロナウイルス治療薬に関する書類が届き、後日、電話で社債を購入するよう代金の支払いを求められた。

事例3 ネットで消毒用アルコールを注文し、銀行振込で3,000円支払ったが、商品が届かない。調べたら偽のサイトだった。

ひとつの助言

怪しいと思ったら
きっぱりと断りましょう

●新型コロナウイルスに関連した消費生活相談が急増しています。中には不安につけ込んだ勧誘・広告で、代金をだまし取る手口もあります。少しでも怪しいと思ったら、きっぱりと断りましょう。



おもしろトークで笑顔と元気を届けます
一語りべ 安じい

美山町に住む大萱安雄おおがややすさんは平成27年4月から当時の職場の退職を機に「語りべ 安じい」として活動を始めました。

活動は美山町の民話の読み聞かせや、自身の経験や日常の体験から得た豊富なネタをもとにした漫談調で語るおもしろトークで会場に笑いを誘います。

「話を聞いてもらうだけでなく、キャッチボールをしながら話を進めます」と大萱さんは話されました。「信号機の赤は右か左か？」や、参加者に目を閉じてもらい「この会場の時計はどんな形をしていますか？」など参加者に問いかけることで聞いている人を飽きさせない工夫を凝らしておられます。

聞いている人に楽しんでもら

活動の様子



ホワイトボードを使ってお話を進めます



これまでの話をまとめた本を作られました



▲民話を語る大萱さんの様子

うだけではなく、参加者に日常の中にあるさまざまなものや出来事について考えてもらうように促すことで、認知症予防にも

効果があるようです。

「自分自身が楽しむことが、相手を楽しませるコツです」と大萱さんは話されます。その言葉どおり、大萱さんのトーク会では笑いが絶えないそうです。その参加者の笑いや「また来てください」という言葉が活動していてよかったと感じる瞬間であり、これからも活動を続けていくための活力にもつながるそうです。

大萱さんは「まだ活動をしたことがない地域でトーク会を開き、いろいろな人に出会いたい」と将来の展望を語られました。

これからも「語りべ 安じい」のお話でたくさんの人を笑顔にしていきたいでしょう。

依頼をお待ちしております

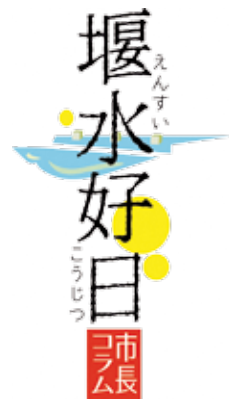
「語りべ 安じい」は美山町の民話や絵本の読み聞かせ、面白トークをサロンやミニデイ、福祉施設などで行っています。

机とホワイトボードだけあれば開催できますので、ぜひご依頼ください。

ご依頼は南丹市社会福祉協議会美山事務所にご連絡ください。

《問い合わせ先》

南丹市社会福祉協議会美山事務所
TEL：(0771)75-0020



令和2年度は新型コロナウイルスと共にスタートしました。クルーズ船や大阪市内ライブハウスでの感染の頃はまだ他人事感覚。しかし、3月末に京都市内大学関係者からの感染の広がりは、隣接市にも波及し、我が市でいつ感染者が発生してもおかしくない状況となりました。不安と緊張の日が続きました。

幸い南丹市内では市民の皆さんの予防努力により5月末日現在感染者はゼロ人。しかし一気に外出自粛は広がり、あらゆる会議やイベントが中止や延期。学校も休校。事業所の売り上げも激減しました。

子供たちの不安やストレスは大変な状況。家庭訪問だけでなく、スマホやパソコン・テレビを活用して学校からのメッセージや学習の資料を流すなどあの手この手。先生方と教育委員会、情報センターとの連携の賜物です。

多くの市民や事業所の皆様から不足するマスクや消毒液、フェイスシールド、防護服代用品等をいただきました。学校や保育所、診療所、病院、福祉施設などへ配布。これから出水期に

入り避難時に必要なマスクの確保を進めていますが、終息まで長い道のり、本当に助かります。

4月中旬、厳しい状況となっている飲食店をはじめ市内の多くの事業者の支援策を市議会各会派の提言も踏まえまとめました。下旬には議会の協力も得て補正予算を決定。国の一人10万円の内定額給付金をはじめ市独自支援策を近隣ではいち早く実行に移せました。支援策第2弾は6月議会審議・可決後実施の予定です。

コロナ禍に遭遇し、日本社会はどう変わるか？グローバル化による生産品や生産材の海外依存や外国観光客に頼る観光消費。国内では東京圏はじめ大都市人口密集地域での感染拡大。どれもパンデミックには致命的弱点となりました。生産の国内回帰や都市から農村への移住が起き始めると予想する研究者もいます。もしかして、南丹市も注目される時が近いかもしれません。

この間進んだレワークも追い風となりそう。

▼「庭に咲いたムラサキツユクサです」



南丹市長
西村 良平

編集後記

この度の新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々に対し、心よりご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

まだまだ気が抜けない日々が続くことでしょう。一日も早く、以前のような賑わいのある日々が戻ってくることを願うばかりです。

(M)



森・里・街・ひとがきらめくふるさと **南丹市**
なんたんし



●総人口：31,276人(-48)
(男：15,187人・女：16,089人)
(-30) (-18)
●世帯数：14,266世帯(-10)
(令和2年6月1日現在)
()内は前月比

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります)詳しくは秘書広報課まで

広報 **なんたん**

編集・発行：南丹市役所 市長公室秘書広報課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0065 FAX:0771-63-0653
URL: <http://www.city.nantan.kyoto.jp>
e-mail: hisyo@city.nantan.lg.jp



本紙は環境への配慮から、FSC®森林認証紙、ベジタブルインク(植物油)を採用しています。